

F  
L  
L  
O  
R  
B  
A  
L

2012

JAPAN FLOORBALL LEAGUE

KANTO FLOORBALL LEAGUE



主催 日本フロアボール連盟

会場 駿河台大学体育館

八王子市民体育館

川崎市宮前スポーツセンター

実行委員長 加藤 宗一

2012/7/3

大会運営委員長 石川 徹 審判委員長 後藤 和頼  
(リーグ戦担当)

## 【リーグ戦の趣旨】

日本におけるフロアボール競技の普及・発展を図るとともに、参加チーム相互の親睦と交流を促進し、競技を通じて国際親善に寄与できる、心身の健全な人材の育成を目指す。

## 【試合要項】

### 1. 参加資格

リーグ戦にエントリーするメンバー(選手およびチームスタッフ)は、JFF(日本フロアボール連盟)に登録されたもので中学生以上であること。

### 2. チーム編成と試合参加メンバー

各チームは、エントリー表に記載された選手とチームスタッフの内、各試合毎に試合記録用紙に記載された選手20名以内およびチームスタッフ5名以内をチームベンチ内に入れる事が認められる。追加は可能だが、JFFに登録後、7日前までにリーグ戦担当に登録番号を報告し、エントリー表に登録後試合記録用紙に記載する事。(エントリー表に登録のないものは、ベンチ内に入ることを認めない) 試合記録用紙は、前の試合のハーフタイムまでに記入し、オフィシャル担当の競技委員は確認(サイン)する事。リーグ中のチームの移籍・移動は、両チーム合意の下、7月末までの1人1回のみとし、7月末までにリーグ戦担当に報告して認められる。(クラブ内は移動、クラブ外は移籍と表現する)

### 3. ゲーム方法

リーグ戦の内容については、別紙参照。

ゲーム時間は、**15分×3ピリオド**(ハーフタイム5分)とし、同点の場合もそのままゲームを終了とする。

ただし、集客試合については、ゲーム時間を変更する場合がある。

ポイントは、○:勝ち3点 △:引き分け1点 ●:負け0点とする。順位の決定においては、

①勝点 ②総得失点差 ③総得点 ④総失点 ⑤当事者間の勝敗 ⑥PS(5対5)にて決定する。

試合開始時に、プレイヤーが6人以上(キーパー1人・フィールド5人)で試合成立とする。

試合不成立時は、5-0の不戦勝としエキシビジョンゲームを行なう。

**第3ピリオドの残り3分間**は、正味時間とし、ゲームが中断した場合には全て時計を止め

審判の合図によりプレイが再開されたときに時計を進めるものとする。

上記以外の時間は、得点・ペナルティー・審判のタイム・タイムアウト以外は、時計を止めない。

ピリオド間の練習は、ゲームを行っているチームの練習のみとする。

### 4. 競技ルール

本リーグ戦においては、原則として「国際フロアボール連盟 競技規則2006年度版」を適用する。

### 5. レフリー&オフィシャル

チーム所属のクラブ内で選手・スタッフ登録をしている者が行う。

ホームチーム 審判2名(JFA公認レフリーシャツ及び黒の短パン・ソックスを着用する事)

アウェーチーム オフィシャル6名(記録3名・タイマー1名・アナウンス1名・ミュージック1名)

審判には、1試合¥500の審判手当が支給されます。

### 6. 用具と服装

#### (1) 用具

試合で使用するスティック・GK用具は、国際フロアボール連盟認定のものとし、参加者個人が用意すること。

#### (2) 服装

参加チームのフィールドプレイヤーは、基本的に背および前面に規定のナンバーのついた統一されたシャツ・パンツ・ソックスを着用すること。ユニホームから必要以上に見えるアンダーウエアの着用は禁止とする。ユニホームが同色の場合は、人数の少ないチームがビブスを着用する。ビブスは各チームで用意する事。

## リーグ戦 詳細事項

- 1 表彰内容
 

チーム	男子	1位	2位	3位	女子	1位	2位	3位
最優秀選手賞	男子	1名			女子	1名	(強化委員会にて決定)	
優秀選手賞	男子	2名			女子	2名	(強化委員会にて決定)	
ベスト6	男子	6名			女子	6名	(強化委員会にて決定)	
レフリー賞		若干名					(審判委員会にて決定)	
新人賞	男子	1名			女子	1名	(強化委員会にて決定)	
- 2 リーグ戦参加登録料 1チームにつき 男子 ￥40,000 女子 ￥40,000
- 3 スポーツ傷害保険は、各クラブ(チーム)で必ず入る事。  
ケガの場合に関しては、各クラブ(チーム)で責任を持って行う事。
- 4 車での来場について 駿河台大学に来場の際は、登録が必要。(詳細は〇〇まで)  
川崎・八王子体育館に来場の際は、体育館担当クラブの指示に従う事。
- 5 開会式は、6/3(日)の駿河台大学体育館の第2試合終了後に行う。  
閉会式・表彰式は、日本選手権の開会式の時に行う予定。
- 6 各自で持ち込んだ飲食物のゴミや、体育館で買った飲み物のゴミも、完全持ち帰りになります。  
体育館内のゴミ箱は使用禁止。(体育館が使用出来なくなります)
- 7 ピアス・ネックレス・時計・指輪等を身に付けての試合の出場は禁止します。  
(出場していた場合は、ペナルティーになります)  
その他、審判が危険と判断した物は、速やかに外す様にして下さい。
- 8 体育館内でのボールを使用しての練習は、試合前の練習以外は一切禁止します。  
コート周りや廊下等で、ボールを使用して練習をしていた場合は、  
試合前の練習・スティック・ボールは没収します。  
アリーナ内でのストレッチは、ベンチの反対側のみとし、アップについては  
駿大では3F、八王子では2Fを使用する事。
- 9 コートの設営は、第1試合の両チームで行い、  
コートの片付けは、最後から2試合目の両チームで行う。最後の試合の両チームは  
速やかに着替えて、駿河台大学では16:50に全員が退館し、17:00に駐車場を出る事。
- 10 審判・オフィシャル・試合時間に関しては、変則なので間違えの無い様にする事。
- 11 補助記録用紙のその他の欄に、得点者・アシスト者・GK(シュート・ゴール数)を  
背番号とフルネームで記入する事。
- 12 喫煙場所以外での喫煙は厳禁とする。(大学内や体育館周辺での、歩きタバコ・ポイ捨て等)
- 13 クラブ間の移籍については、年度内で7月末までの1人1回とする。  
クラブ間の移籍をした人は、次年度の移籍は禁止とします。  
クラブ内の移動については、年度内で1人1回とし、  
リーグ中の7月末までと、リーグ戦終了から日本選手権までの間の、2つの期間内のみ可能。
- 14 体育館の使用に関しては、各体育館の責任者(チーム)の指示に従う事。  
モラルの守れない人・チーム・クラブには、何らかのペナルティーを与えます。
- 15 各チームにて体育館の管理を行って頂きます。(1チーム1日)  
体育館チェック表に記入の上、石川リーグ戦担当に提出する事。
- 16 クラブ代表者・チーム代表者は、クラブ・チームの各人の行動に責任を持つ事。
- 17 担当チームの役割を理解し、必ず行う事。

# 2012リーグ戦男子グループ分け

2012/7/3

日本リーグ

関東リーグ

2011順位	チーム名	所属クラブ	2011順位	チーム名	所属クラブ
1	LIMITED	神奈川	9	C-UNITED	千葉
2	調布イーグルス	調布	10	Bule Fulfill	八王子
3	SONICS	八王子	11	駿大HOPE'S	駿河台大学
4	調布ファルコンズ	調布	12	ポラリス	神奈川
5	ROV	江戸川	13	八王子MAX	八王子
6	駿河台大学	駿河台大学	14	調布ペンギンズ	調布
8	FC道場	石川道場	15	アルタイル	神奈川

※1 2011年第7位のパイロテクニックスは、ROVと統合

※2 ROVの所属クラブは、千葉から江戸川に変更

※3 C-UNITEDの所属クラブは、江戸川から千葉に変更

5/27～9/30

男子

F1グループ 7チーム 21ゲーム

F2グループ 7チーム 21ゲーム

女子

4チーム 12ゲーム(総当り×2) 計54ゲーム

男子入れ替え戦

F1-7位 vs F2-1位

F1-6位 vs F2-2位

男子の日本選手権に関しては、リーグ戦上位7クラブ +  $\alpha$  とし、最大12チームとする。

女子の日本選手権に関しては、リーグ戦上位4クラブ +  $\alpha$  とし、最大6チームとする。



9/2(日) 神奈川	宮前 審判責任者 宮澤 武 津留 悠希	9:50~	J-115	LIMITED	-	調布 イーグルス	0 - 0	ROV	ファルコンズ
		11:10~	J-116	調布 ファルコンズ	-	ROV	0 - 0	リミテッド	イーグルス
		12:30~	K-112	ポラリス	-	アルタイル	0 - 0	かなべえ	ダックス
		13:50~	L-113	かなべえ	-	調布 ダックス	0 - 0	アルタイル	ポラリス
		15:10~	J-117	調布 イーグルス	-	調布 ファルコンズ	0 - 0	リミテッド	ROV
		16:30~	J-118	LIMITED	-	ROV	0 - 0	イーグルス	ファルコンズ
9/2(日) 八王子	(主競技場) 審判責任者 伊東 芳明 清水 英明	13:50~	K-113	Bule Fulfill	-	八王子MAX	0 - 0	ペンギンズ	C-UNITED
		15:15~	K-114	C-UNITED	-	調布 ペンギンズ	0 - 0	MAX	BLUE
		16:40~	J-119	SONICS	-	FC道場	0 - 0	C-UNITED	MAX
		18:05~	K-115	C-UNITED	-	八王子MAX	0 - 0	BLUE	ペンギンズ
		19:30~	K-116	調布 ペンギンズ	-	Bule Fulfill	0 - 0	道場	ソニックス
9/9(日) 八王子 + ELEMENTS	(分館) 審判責任者 伊東 芳明 清水 英明	9:50~	J-120	SONICS	-	ROV	0 - 0	道場	リミテッド
		11:10~	K-117	Bule Fulfill	-	C-UNITED	0 - 0	アルタイル	ペンギンズ
		12:30~	L-114	ELEMENTS	-	調布 ダックス	0 - 0	ポラリス	MAX
		13:50~	J-121	FC道場	-	LIMITED	0 - 0	ソニックス	ROV
		15:10~	K-118	アルタイル	-	調布 ペンギンズ	0 - 0	BLUE	C-UNITED
		16:30~	K-119	八王子MAX	-	ポラリス	0 - 0	ダックス	エレメンツ
9/23(日) 調布	駿大 審判責任者 岡野栄三 鈴木 啓太	9:40~	K-120	駿大 HOPE'S	-	C-UNITED	0 - 0	ペンギンズ	ポラリス
		11:00~	K-121	調布 ペンギンズ	-	ポラリス	0 - 0	駿河台大学	ダックス
		12:20~	EX-101	集客試合			0 - 0	※1	
		13:40~	L-112	駿河台大学	-	調布 ダックス	0 - 0	C-UNITED	HOPES
		15:00~	EX-007	男子日本代表	-	C-UNI+HOPE'S	0 - 0	※1	
9/30(日)	駿大			男子入れ替え戦					
		9:40~		J-7位	-	K-1位	0 - 0	J-6位	K-2位
		11:00~		J-6位	-	K-2位	0 - 0	J-7位	K-1位

※1…審判責任者か責任者よりの依頼審判

※2…基本的に各クラブ部にお願いしますが、審判責任者が審判員を個別にお願いする場合があります

- ・コート設営…第一試合の両チームで行う ・片付け…最後から2試合目の両チームで行う
- ・試合開始時間は厳守。前試合終了時から試合開始時間までを、試合前の練習時間とし、15分以上とする。
- ・レフリー、オフィシャルの緑色の部分は、変則。女子は基本的に変則。
- ・駿大、調布・八王子・ROVは、クラブ内での試合では、レフリーはなし。オフィシャルはあり。
- ・日程の下のチーム名は、体育館管理担当チーム。グレーは、担当チームの審判・オフィシャル。
- ・白色は男子F1リーグ、青色は男子F2リーグ、赤色は女子リーグ、オレンジ色は日本代表との練習試合。
- ・担当チーム(クラブ)の競技委員・審判委員・広報委員は、自チームの試合以外は役員席に入り、不具合や問題が起きた場合は、担当委員が対処をする事。(代理でも可。但し、対処の出来る人を代理にする事)(不明な点等がある場合は、事前に各委員長に確認し、対処出来る様にする)

# 体育館最終チェック表

2012/7/3

体育館名	体育館
日付	年 月 日
時間	時 分 ~ 時 分
チーム名	
代表者氏名	

	チェック項目	○・△・×	コメント
①	フェンスの片付け状況(床の引きずり、フェンスの扱い等)		
②	椅子・テーブル・衝立等の片付け状況		
③	オフィシャル道具(タイマー等)の片付け状況		
④	オフィシャルセット(記録用紙等のバック)の次回開催地への受け渡し		
⑤	フロアの清掃状況(モップ掛け、ゴミの有無等)		
⑥	放送室(設備)の片付け状況		
⑦	観客席のゴミの片付け		
⑧	観客席の忘れ物		
⑨	窓閉め(フロア一階・観客席階)		
⑩	フロア一階の廊下の清掃		
⑪	観客席階の廊下の清掃		
⑫	トイレの使用状況		
⑬	体育館設置のゴミ箱のゴミの片付け		
⑭	空き缶・空きペットボトル入れのゴミの片付け		
⑮	喫煙所の片付け(ポイ捨て吸殻や空き缶等の片付け)		
⑯	更衣室(シャワー室)の使用状況(忘れ物等の片付け)		
⑰	体育館使用終了届けの提出		
⑱	記録用紙・補助記録用紙の残量確認・補充		
⑲			
⑳			

体育館使用(申し込み)責任者サイン

※コメントに関しては、チェックが×や△の場合は必ず記入して下さい。

※ゴミに関しては、担当チームで責任を持って持ち帰って下さい。

※体育館使用責任者に最終確認とサインをしてもらい、担当チームの代表者が  
1週間以内に、田中リーグ戦担当までメールにて提出する事。

※使用状況の悪い場合は、担当チームが責任を持って、改善する事。